

第2回地権者懇談会のご報告



去る9月17日~24日の間、市内4箇所で地権者懇談会を開催しました。懇談会では、市より、今年度の取り組み内容や今後のまちづくりと合わせて地権者の皆さんに考えていただきたい事項等について説明しました。

第1回懇談会に比べ若干参加者は少なかったのですが、質疑応答の場では、内容の濃い意見が数多く挙げられました。以下にその一部をご紹介します。

Q) 返還がいつになるか分からない上に、基地内の調査もできないような現段階からこのように話し合うことに意味があるのか。

天久では返還から20年も経ってやっと街として機能しはじめ、他地区でも行政主導のまちづくりに対する地権者の不満が多く挙げられました。これらを踏まえ、普天間では、早い段階から地権者や将来を担う若手を中心とした、まちづくりの基盤づくりを行う必要があると考え、このような取り組みを実施しています。

Q) 地籍が確定していない土地を明示してほしい。まちづくりの流れの中でいつ頃明確化するのか。

地籍明確化法でほぼ明らかになっていますが、地籍確定されていない小字が2つあります。小字で地権者が集まって承諾すると確定しますが、一人でも承諾しない人がいると確定できません。大きな課題ではありますが、現行法では解決策がないため、今後は個別に説明などを行って解決していきたいと考えています。

Q) 行政側の土地活用はいつ頃具体化していくのか。これがないと個々の地権者の土地活用も考えづらい。

現在都市計画マスタープランの策定作業を進めており、この中に公共施設の誘致などについてある程度の方針を盛り込むつもりです。その後、具体的な施設等について検討していくこととなります。

Q) 普天間飛行場の跡利用は非常に広大であるため、県民のためのみでなく、もっと広域的に考え、地権者が中心となって国連大学(国際関係機構)等を誘致するなどして国際化を進めるべきではないか。

国連大学は、地権者全体としての盛り上がりが必要だと思いますが、このような意見はどんどん出していただきたいと思えます。跡地利用の内容は、国際コンベンションなども含め、多くの知恵を出しあいながら検討していければと考えています。

Q) 財政支援の内容について教えていただきたい。

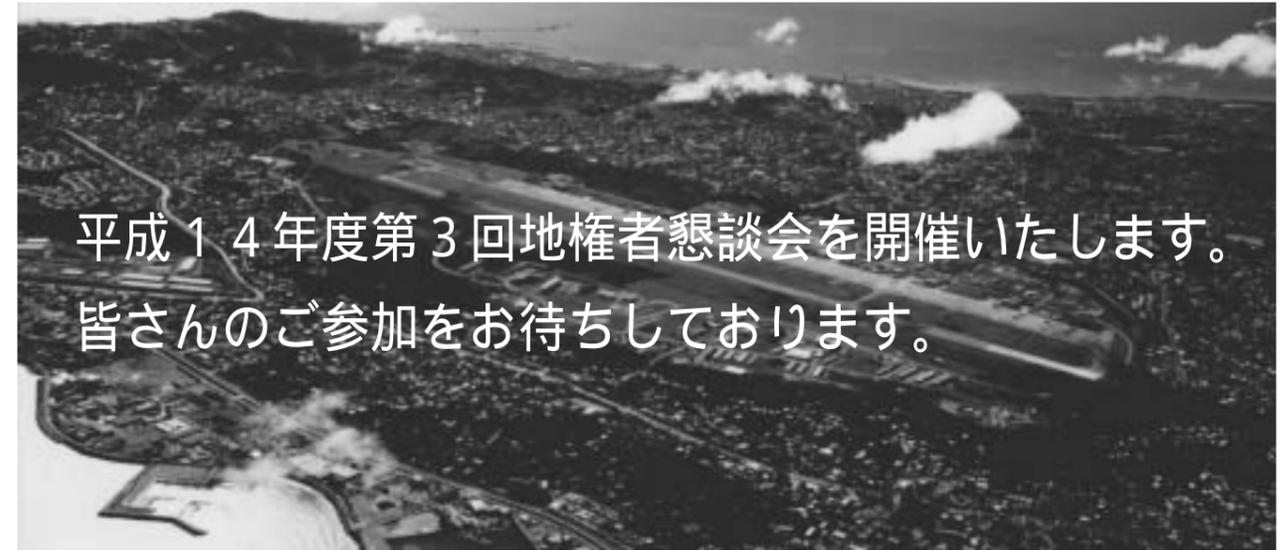
法律では具体的に示されていないので、ある程度跡地利用の計画ができてから、各整備内容についての程度国に支援してもらうかを提案しなければなりません。今年度より、国・防衛庁が先行買収して国有地を増やすことになりましたが、これも一つの支援といえます。

地権者懇談会参加者状況

月日	会場	対象字名	人数
9月17日	大山公民館(旧)	伊佐、大山	26
9月18日	真志喜公民館	真志喜、大謝名、佐真下	19
9月19日	農協会館2F	野嵩、新城、喜友名	37
9月20日	宜野湾公民館	宜野湾	21
9月24日	農協会館2F	中原、赤道、上原、神山	48
参加者総数			151人



ふるさと



平成14年度第3回地権者懇談会を開催いたします。
皆様のご参加をお待ちしております。

普天間飛行場のまちづくりに対する地権者のお知恵をお聞かせください。次の時代を引き継ぐ若い世代へのメッセージを頂きたいと思えます。「今後どのようにまちづくりが進むのだろう」、「現在どのような状況なのだろう」といった普天間飛行場に関する素朴な疑問はありませんか。市からは、普天間飛行場に関するまちづくりの流れを分かりやすくご説明致します。また、各地権者の土地所在地をお教えできる準備が概ね整いました。ぜひ懇談会へ参加し、航空写真上でご自身の土地の位置を確認してみてください。

市では、普天間飛行場返還後の跡地利用の円滑化に向けて、地権者の方々に対する情報提供や意向把握を今後も継続して行っていきたいと考えています。

つきましては、下記日程で平成14年度第3回地権者懇談会を開催しますので、ご家族や普天間飛行場のまちづくりに関心のある方々をお誘いの上、是非ご参加下さいますようお願い申し上げます。

月日	会場	対象	時間
11月26日(火)	宜野湾公民館	宜野湾・佐真下	19:00~21:00
11月27日(水)	農協会館2F	野嵩・新城・喜友名	
11月28日(木)	(旧)大山公民館	伊佐・大山・真志喜・大謝名	
11月29日(金)	農協会館2F	中原・赤道・上原・神山	

*上記のどの会場にお越しいただいてもかまいません。ご都合の良い日にぜひご参加下さい。

普天間飛行場跡地利用及び合意形成の円滑化に向けた取り組み状況

情報提供窓口に来てみませんか。

市では、地権者等への情報提供の一環として、また、多くの人に普天間飛行場等に関する情報を知ってもらうため、去る8月1日付けで情報提供窓口を開設しました。

(情報提供内容はホームページにも掲載しています。)

開設以来、市内の小中学生を中心に100名以上の方が窓口を訪れ、資料を閲覧したり、職員に話を聞いたりしています。

今後ともより一層の充実を図り、多くの情報を提供していきたいと考えておりますので、ぜひ一度お越しいただければ幸いです。



場所：宜野湾市役所 3F 基地政策部
利用時間：月曜日～金曜日（祝日を除く）
午前8時30分～午後5時（正午～午後1時を除く）

ホームページにも情報を掲載しています。

情報提供窓口同様、多くの人に普天間飛行場等に関する情報を知ってもらうため、宜野湾市ホームページの中に、基地政策部基地渉外課のページを開設しました。

ぜひ一度ご覧いただき、ご感想をお聞かせ下さい。



ホームページアドレス：<http://www.city.ginowan.okinawa.jp>

平和資料展で跡地利用に向けた取り組み状況を紹介しました。

去る10月21日～11月1日の間、宜野湾市市制施行40周年記念事業の一環として、「宜野湾平和・歴史写真展」が市立博物館で開かれました。会場には、多くの小学生が訪れ、普天間飛行場の歴史的背景などを学んでいました。

また、会場の一角では、普天間街並み再現ビデオを放映するとともに、跡地利用に向けたこれまでの取り組み年表等のパネルを展示し、普天間飛行場に関するまちづくりの取り組み状況を周知しました。



若手地権者懇談会のメンバーが決まりました。

普天間飛行場のまちづくりは、その規模等から長期にわたることが予想され、次の時代を引き継ぐ若手の参画は不可欠であると考えられます。

そこで、若手のまちづくりへの参画の第1歩として、若手地権者を対象とした懇談会を開催することとなり、各字から計13名の代表者を選出されました。

今後は、この懇談会を基礎として、普天間飛行場のまちづくりを考える「若手検討組織」として発展させていければと考えています。

字名	氏名
大山	又吉 健一
宜野湾	玉那覇 薫
神山	佐喜眞 盛利
中原	仲村 春栄
新城	宮城 圭子
上原	仲本 賢明
大謝名	天久 健
赤道	仲村 淳
喜友名	呉屋 力
野嵩	宮城 武
佐真下	玉那覇 智
伊佐	宮城 尚史
真志喜	宮城 雄貴

まちづくり学習の実施に向けた準備を進めています。

将来のまちを支えることになる若い世代（小中学生）にも、今から普天間飛行場に対する関心を持ってもらうことを目的として、市内の小中学校を対象に、普天間飛行場をテーマとした総合学習を来年度から進められるよう呼びかけていきたいと考えています。

現在、その実施に向けて市教育委員会との調整を行っており、今後は、学校教師との意見交換を行いながら、実現を目指していきたいと考えています。

第1回合意形成推進委員会を開催しました。

合意形成推進委員会は、昨年度に皆様のご意見をお聞きしつつ策定した全体計画に基づき、各種取り組みが適正に実施されているかどうかを判断し、より望ましい取り組みのあり方を検討するための第3者機関として設置したものであり、去る9月27日に第1回委員会を開催しました。

第1回委員会では、事務局（市基地渉外課、コンサルタント）より、今年度の取り組み状況等についての報告を行い、その後、今後の取組みに対する意見交換が行われ、次回以降、各取り組みの望ましいあり方を検討していくこととなりました。

今年度は、計3回（第1回委員会を含む）の開催を予定しています。

合意形成推進委員会委員

	所属・役職	氏名
学識経験者	市都市計画審議会委員長	比嘉 康夫
学識経験者	沖縄国際大学教授	仲地 哲夫
学識経験者	沖縄国際大学教授	石原 昌家
国職員	沖縄総合事務局跡地利用対策課長	親泊 英利
県職員	沖縄県振興開発室参事	山城 俊尚
地主会	役員	渡慶次 侑
地主会	役員	佐喜眞 祐輝
各種団体	自治会長会・会長	東江 利雄
各種団体	市婦人連合会・会長	清水 スミ子

